

News Release

平成 29 年 8 月 7 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

(株)エフピコに対し、 「地域元気プログラム（地域重要生産拠点支援）」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、株式会社エフピコ（本社：広島県福山市、代表取締役社長：佐藤守正、以下「当社」という。）に対し、「地域元気プログラム（地域重要生産拠点支援）」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム（地域重要生産拠点支援）」は、主要な工場・研究開発拠点等の地域における継続的な立地を支援すること等を通じて地域を支える企業をサポートする DBJ 独自の取り組みです。

当社は、全国各地に生産・物流拠点を有する、業界最大手の食品トレーメーカーです。消費者、スーパーや包材問屋と協働し、使用済み容器を回収するエフピコ方式のリサイクルを 25 年にわたって行い、その活動を全国に定着させてきました。昨年 3 月には再生原料を使用する「エコ APET 容器」の一貫生産を可能とする最新設備を備えた中部エコペット工場（岐阜県輪之内町）が竣工し、エコ製品の開発・生産・販売を通じ、循環型社会の実現や CO₂の削減に貢献しています。

本件は、平成 29 年 8 月竣工予定の関東エコペット工場新設（茨城県八千代町）により、回収した PET ボトル・PET 透明容器をエコ APET の原料として再利用するボトル to トレーのエフピコ方式リサイクルを推進し、全国で年間 5 万トンの原料供給体制の構築に資すると見込まれることから、「地域元気プログラム（地域重要生産拠点支援）」の対象として認定し、融資を実施したものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、地域の成長に資するお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

中国支店 業務課 電話番号 082-247-4311